



事故のない有意義な夏休みを！

20日（水）の終業式をもって、第1学期が終了となります。保護者の皆様にはこれまでの間、PTA活動や教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

生徒は楽しみな35日間の夏休みを迎えることとなります。1学期の学習や生活についての反省を行い、2学期に備えてほしいと思います。長期休業の過ごし方の差が、2学期の学習や生活に現れてきます。一人一人が自律した生活を送り、事故のない有意義な夏休みとなるよう願っています。

授業参観・学年懇談会を実施！

8日（金）の午後に授業参観・学年保護者会を実施しました。大変お忙しい中、多数の保護者の皆様にご出席いただき、心より感謝申し上げます。また、自転車や相乗りにより節車に努めていただきありがとうございました。



☆☆☆こんなことがありました☆☆☆

「7日の朝、身体の不自由なお年寄りが畑の中で困っているのを、本校の女子生徒数名が、雨に濡れながら畑の中から手を引いて助けてあげた」という、地域の方からの連絡がありました。素晴らしい行為に心より拍手を送りたいと思います。

県中体連壮行会を実施します！

15日（金）の6校時に、県中体連総合大会に出場する部活動に対する壮行会を実施します。県中体連には、団体種目でソフトボール女子、バスケット男子、ソフトテニス（男女）、卓球女子、バドミントン男子、体操が出場します。また、個人戦でソフトテニス男女、卓球男女ダブルス、バドミントン女子シングルス、剣道女子、柔道、体操、水泳男女が出場となります。

中学生芸術鑑賞教室が開催！

13日（水）の午後に、須賀川市文化センターにおいて、市内の中学校などの3年生を対象とした芸術鑑賞教室が開催されました。

今年度は、ヴァイオリンの貴公子と呼ばれているNAOTOさんの演奏を鑑賞し、プロの技術を堪能しました。

《二中生の活躍》

- 福島県たなばた展 学校賞 受賞
たなばた大賞 大山奈々花（1年）
奨励賞 橋本 優希（3年）
- 吹奏楽コンクール県南大会 銀賞（出場）
- ふくしま中学3年生ソフトテニスチャンピオンシップ
優勝 佐藤 望・磯川奈緒
2位 渡邊咲希・笠井愛麗
- ジュニアジャパンカップ福島大会
3位 鎌田美樹・永沼さくら
- 県総体山岳クライミング競技 1位 齊藤なお
- 希望郷いわて国体記念ゴルフ大会 3位 齊藤なお

体力テストを実施！

1日（金）に、各学年とも体力テストを実施しました。天候により1日順延しての実施となりましたが、好天にも恵まれ、無事終了することができました。

結果は後日お知らせしますが、昨年度の記録よりも伸びていることを期待しています。



思春期講座を実施！

3学年

5日（火）の午後に、3年生を対象とした思春期講座を実施しました。講師には、助産師の松本美津子様をお迎えし、「性感染症やデートDV」についての講話をしていただきました。生徒たちも真剣に聞き入っていました。

思春期真っ只中にある3年生にとって、男女交際や性について、正しく理解することができる時間となりました。



キャリア探索プログラムを開催！

2学年

7日（木）の午後に、2学年が「キャリア探索プログラム」を行いました。ハローワーク須賀川から、担当の職員の方にお越しいただき、職業講話をしていただきました。

メモをとるなど、話を聞く態度が素晴らしいと、お褒めの言葉をいただきました。



転んでもただで起きるな!

「禍福はあざなえる縄のごとし」「七転び八起き」「人間万事塞翁馬」悪いことがあっても必ずいいことがあるという喩えである。古今東西こうした喩えは枚挙にいとまがない。私たちも、何か悪いことがあったときには、これを運用して自分の気持ちを立て直していることが多い。

なるほど、物事は自然とそういう仕組みになっているようにも思える。陰と陽、表と裏など、物事はそれらを行ったり来たりしているように思える。

しかし、現実のところはどうなのだろうか。そこには自然の成り行きということだけでなく、いつも人間の知恵や工夫が働いているものなのではないだろうか。ただ単に神頼みのようなことだけではないはずである。

ある年、大型台風が日本列島を縦断したことがあった。それは東北地方を通り、北海道の方まで抜けていったのである。おりしも東北地方はリンゴの収穫期に当たり、この迷走台風によって多くのリンゴ農家が大打撃を受けた。テレビのニュースは、リン

ゴ農園の無惨な風景とともに、途方にくれた農家の人々の表情を映し出した。災害はいつもむごい。

しかし、何日か経ってから、新聞に次のような記事が掲載されたのである。

『「ラッキーリンゴ」大人気』

これは何かというと、大きな被害を受けたものの、あの台風で落ちなかったリンゴも少なからずあったのである。そして、あるリンゴ農家の人が思い立ち、この運のよかったリンゴを「ラッキーリンゴ」と命名して売り出したところ、たいへんな人気商品となったというわけだ。特に受験生には大人気となったらしい。あの台風で落ちなかったのだからと、これ以上はない縁起物として、彼らに珍重されたのだった。

まさに「転んでもただでは起きない」発想である。そして、そのしたたかさに脱帽である。どんな状況であっても、必ずどこから光は射し込んでいる。しかし、その光を見いだせるかどうかは、人の観知にかかっているのだ。途方に暮れるだけでは何も生まれないのである。

学校評議員会を開催!

1日(金)の午後6時から、第1回学校評議員会を開催しました。今年度の学校評議員をお願いした方々に委嘱状を交付した後、話し合いを行いました。

協議の中では、中学生の学習成績や生活の様子、生徒数、校舎増築工事についてなどが話し合われました。話し合いの中で出されたご意見や要望等につきましては、今後の教育活動に役立てていきたいと思っております。



きうり天王祭補導を実施します!

14日(木)は、須賀川市の大きな祭りの一つである「きうり天王祭」があります。本校では午後8時から、PTA補導部会による「きうり天王祭」の補導を実施します。補導部会、PTA・体文の役員の皆様には、お世話になります。

☆生徒は、午後9時までには自宅に帰ることになっています。各家庭においてもご確認をお願いします。

こころの窓

「風呂に入りながら」や「布団に入ったとき」に、一日の出来事を振り返る人は多いと思います。いろいろあって忙しかったがいい一日だったと感じる人、今日は何もしないで終わってしまったと物足りなさを感じる人、日によって感じ方も違うし、人それぞれでもあります。間もなく夏休みに入ります。「有意義な夏休み」や「充実した夏休み」のことは聞く機会が増えてきます。生徒にとっては、いかに充実した一日を過ごすか。大人にとってはいかに仕事に力をつくすかは大切なことです。

機関誌「P・H・P」からの一篇を紹介いたします。

力をつくして

どんな仕事でも、一生懸命、根かぎりに努力したときには、何となく自分で自分をいたわりたいような気持ちが起こってくる。自分で自分の頭をなでたいような気持ちになる。

今日一日、本当によく働いた、よくつとめた、そう思うときには、疲れていながらも食事もおいしくいただけるし、気分もやわらぐ。ホッとしたような、思い返しても何となく満足したような、そして最後には「人事を尽くして天命を待つ」というような、心のやすらぎすらおぼえるものである。

力及ばずという面は多々あるにしても、及ばずながらも力をつくしたということは、お互いにやはり慰めであり喜びであり、そしていたわりでもあろう。

この気持ちは何ものにもかえられない。金銭にもかえられない。金銭にかえられると思う人は、本当の仕事の喜びというものがわからない人である。仕事の喜びを味わえない人である。喜びを味わえない人は不幸と言えよう。

事の成否も大事だけれど、その成否を越えてなお大事なことは、力をつくすという自らの心の内にあるのである。